

第 759 回 新潟医学会(オンライン講演会)

第 759 回新潟医学会・オンライン講演会を下記の要領によって開催致しますのでご案内申し上げます。
大学院生、学部学生の皆様、看護師、医療関係者の方々の出席を歓迎します。参加料は無料です。

ZOOM URL については新潟医学会事務局にメールでお問い合わせください。

日 時 令和 3 年 10 月 21 日 (木) 18:00 から

新潟医学会集会幹事

記

I. 特別講演 (18:00~18:20) 座長 三國 貴康 先生 (脳研・細胞病態学 教授)

「シナプス構成タンパク質をハイスループットに可視化するための技術開発」

内ヶ島基政 先生 (脳研・細胞病態学 准教授)

シナプス構成タンパク質の可視化はシナプス機能を理解するために必要である。内在性タンパク質の可視化法として、抗体を用いた免疫染色が一般的である。しかし、抗体は巨大分子であるが故、多数のタンパク質が密集するシナプス内部に浸透できない。本講演では、私がこれまでにやってきた抗体を用いてシナプス構成タンパク質をハイスループットに可視化する方法を紹介し、さらに、現在開発中の抗体を用いない方法にも触れる。

II. 特別講演 (18:20~18:40) 座長 小野寺 理 先生 (脳神経内科学 教授)

「ミクログリア・末梢血単核球による脳梗塞機能回復促進療法」

金澤 雅人 先生 (脳神経内科学 准教授)

脳梗塞は重度の後遺症を呈する疾患であり、脳梗塞後の機能回復療法の開発が望まれている。幹細胞を用いた細胞療法の有効性が報告されており、一部の細胞療法については本邦においても臨床試験が行われている。従来の細胞療法におけるいくつかの問題点と示し、それを克服するために我々が現在開発に取り組んでいる。末梢血単核球を用いた新規細胞療法につき解説する。さらに、細胞療法の今後の展望について述べる。

III. 特別講演 (18:40~19:00) 座長 柿田 明美 先生 (脳研・病理学 教授)

「筋萎縮性側索硬化症の病変進展機序ー臨床と病理の相関から考えるー」

清水 宏 先生 (脳研・病理学 准教授)

筋萎縮性側索硬化症 (ALS) は主として壮年期以降に発症し、進行性に全身の筋萎縮をきたす疾患です。代表的な系統変性疾患であり、多くの症例では変性は運動神経系に局限しています。病態機序、特に初期病巣の形成と拡大については十分明らかにされていません。演者は臨床所見 (経時的な症状の進展) と病理所見 (変性の分布・強弱) の相関に注目し ALS の病変進展機序を研究しており、その取り組みを紹介します。

IV. 特別講演 (19:00~19:20) 座長 柿田 明美 先生 (脳研・病理学 教授)

「認知症を呈する白質脳症: 病理から見た病態形成」

他田 真理 先生

(脳研・脳疾患標本資源解析学 准教授)

認知症を呈する白質脳症の原因遺伝子が近年相次いで同定され、疾患分子病態が明らかにされつつある。この様な疾患の中には、原因蛋白がグリア細胞に選択的に発現する疾患や、グリア細胞が特徴的な形態異常を呈する疾患が存在し、グリア細胞 (アストロサイト、ミクログリア) の機能異常が病態に密接に関与するグリオパチーとしてとらえられている。本講演では、グリオパチーによる白質脳症の臨床病理学的知見を紹介し、病態を考察する。

V. 特別講演 (19:20~19:40) 座長 平島 正則 先生 (薬理学 教授)

「内皮細胞の機能低下がもたらす生体恒常性の破綻とその分子機序」

吉松 康裕 先生

(薬理学 准教授)

脈管を構成する内皮細胞がその性質を失い、間葉系細胞に分化転換する内皮間葉移行という現象が発生期のみならず成体のがんや臓器・組織線維化の過程、動脈硬化、肺高血圧症、糖尿病などでも観察され、その悪性化に寄与していることが示されている。我々のグループでは、がんや老化をモデルとして内皮間葉移行を制御するシグナル・転写因子や誘導因子について研究を進め、内皮間葉移行の役割および内皮間葉移行が起こる分子メカニズムの解明に取り組んでおり、その研究結果を紹介する。

VI. 特別講演 (19:40~20:00) 座長 池内 健 先生 (脳研・遺伝子機能解析学 教授)

「遺伝子変異の効果を簡便にスクリーニングする in vivo システム」

杉江 淳 先生 (脳研・脳病態解析 准教授)

次世代シーケンサーの普及により、希少疾患や未診断疾患を始めとして、様々な疾患の患者のゲノム配列を決定することが容易になってきた。その結果、病的意義が不明な希少な病因遺伝子変異候補が年々蓄積している。これら大量にある遺伝子変異の効果を、安価に簡便に検証できるようにしたいと私たちは考えた。そのために、シンプルなモデル生物ショウジョウバエを用いて病的意義をスクリーニングするシステムを構築した。

新潟県医師会生涯教育講座の認定を申請しております。

大 学 院 特 別 講 義

(連絡先) 新潟医学会事務局

TEL 025-227-2032

e-mail igakukai@med.niigata-u.ac.jp